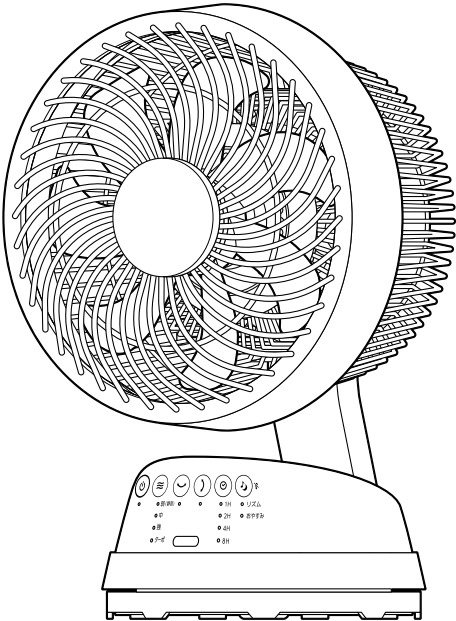


木目調サーキュレーター

FCA-183D

取扱説明書・保証書

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。



もくじ

安全上のご注意	P. 1 ～ P. 2
各部の名称とはたらき	P. 3
使用前の準備	P. 4
正しい使いかた	P. 5 ～ P. 10
お手入れと保存	P. 11 ～ P. 12
修理・アフターサービスを依頼する前に	P. 13
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙

梱包品一覧

お買い上げ後、梱包品を確認してください。

梱包品	数量
本体	1
リモコン	1
コイン型リチウム電池（CR2032）	1
フェルト（アロマケースに 1 個取付済）	4
取扱説明書・保証書（本書）	1

※お買い上げの際、製品の箱に入っていた包装部材は、シーズン終了後、製品を収納するときに必要ですので捨てないでください。

仕 様

電源	AC 100 V 50 Hz / 60 Hz
定格消費電力	18 W
電源コード長さ	約 1.8 m
外形寸法	約 幅 25 cm×奥行き22.5 cm×高さ35 cm
質量	約 1.9 kg（本体のみ、リモコン含まず）

- 仕様などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。（物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。）

図記号の意味と例

	○は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、○の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「分解禁止」を示します。）
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。（左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。）

警告

 禁止	交流 100 V 以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 使用禁止	異常時（こげ臭い、発煙など）は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	羽根とガードを取り付けずに運転をしない。 けが・故障の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使わない。 自分で意思表示ができない人、自分で操作できない人は、使用しない・使用させない。 けが・感電の原因になります。		お手入れ後、羽根とガードをしっかりと固定する。 締め付けが不十分だったり、正しく取り付けられていないと、けが・故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		リモコン用の電池からもれた液が目に入ったときはこすらずに水で洗い流し、医師の診察を受ける。 失明や目に障害を負う恐れがあります。
	雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。 感電の原因になります。		

警告

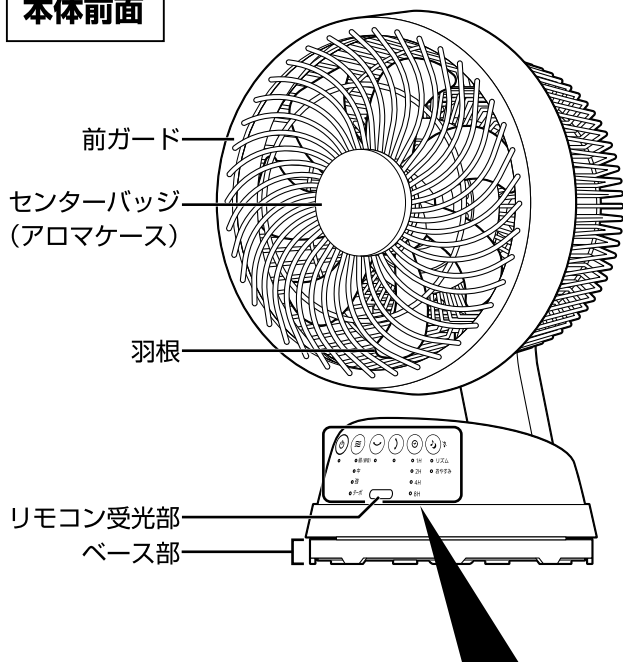
 プラグを抜く	使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。 製品の組み立てや取りはずし、お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になります。	 ぬれ手禁止  水ぬれ禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。 水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。 修理は販売店にご相談ください。		

注意

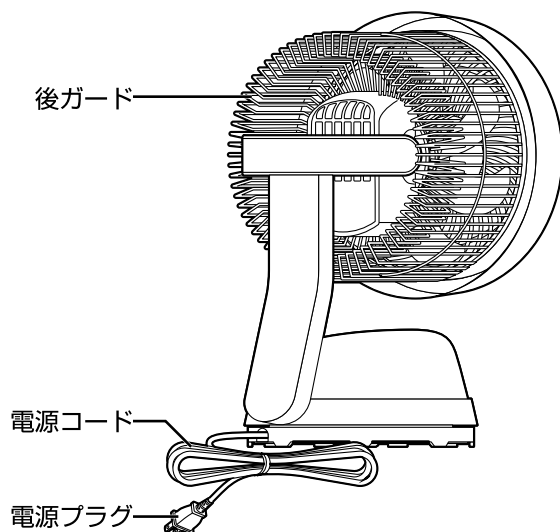
 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって抜く。 感電・ショート・電源コードの断線の原因になります。 リモコンの電池は⊕⊖を正しく入れる。 間違えて入れると、故障するだけでなく、液もれや破裂の原因になります。 長時間使用しないときはリモコンの電池を抜く。 長時間入れたままにしておくと、液漏れによって内部を汚したり、破裂による火災やけがの原因になります。 リモコンを廃棄するときは、電池を抜く。 そのまま廃棄すると、思わぬ事故の原因となります。電池は各地方自治体の指示に従って処分してください。	 禁止	ガードの中に指などを入れない。 けがの原因になります。 不安定な場所で使わない。 けが・故障の原因になります。 髪をガードに近づけすぎない。 髪が巻き込まれ、けがをする原因になります。 次のようなところでは使わない。 ● コンロなど炎の近く ● 引火性のガスがあるところ ● 雨や水しぶきがかかるところ 変色・変形・炎の立ち消え・火災・感電の原因になります。 お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。 首ふり動作中の本体を無理に正面に向けない。 破損・故障・異音などの原因になります。 首ふり動作中に無理に向きを変えない。 無理に向きを変えると破損・故障・異音などの原因になります。 手で首ふり角度調節をしない。 無理に角度調節をすると、故障の原因になります。首ふり機能を使用して好みの角度で止めてください。
 禁止	リモコンの電池は指定以外の電池を使用しない。 液もれなどの原因になります。 リモコンの電池は直射日光が当たる場所など高温になる場所に置かない。 液もれや破裂・火災などの原因となります。 風をからだに、長い時間続けてあてない。 健康を害することがあります。 本体を引きずらない。 床が傷つく原因になります。		

各部の名称とはたらき

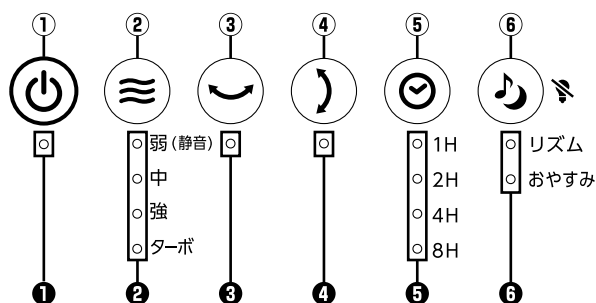
本体前面



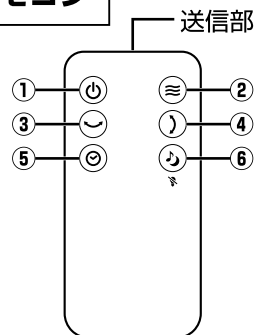
本体後面



本体操作部



リモコン



ボタン

- ① 電源ボタン
運転の開始／停止をします。
- ② 風量ボタン
運転中、風量を変更します。
- ③ 左右首ふりボタン
左右首ふりの開始／停止をします。
- ④ 上下首ふりボタン
上下首ふりの開始／停止をします。
- ⑤ タイマーボタン
入・切タイマーの時間を設定します。
- ⑥ リズム／おやすみ風ボタン
リズム／おやすみ風機能の切り替えをします。
※長押しで操作部のランプが消灯モード(🌙)に設定されます。

表示ランプ

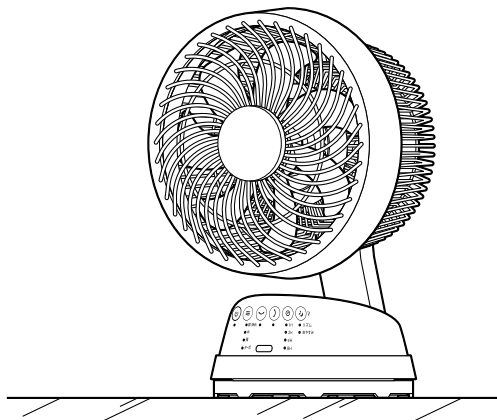
- ① 電源ランプ
- ② 風量ランプ (4段階)
現在設定されている風量を表示します。
[弱 (静音) ・ 中 ・ 強 ・ ターボ]
- ③ 左右首ふりランプ
左右首ふりをしているときに点灯します。
- ④ 上下首ふりランプ
上下首ふりをしているときに点灯します。
- ⑤ タイマーランプ (1H・2H・4H・8H)
入・切タイマーがはたらくまでの時間を表示します。
- ⑥ リズム／おやすみ風ランプ
リズム風、おやすみ風のとき、それぞれ点灯します。

使用前の準備

本体の設置

1. 本体を安定した水平な場所に設置する

- 前ガードが正しく取り付けられていることを確認してください。



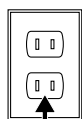
警告

前ガードを取り付けずに運転をさせない。
事故・故障の原因になります。

2. 電源プラグをコンセントに差し込む

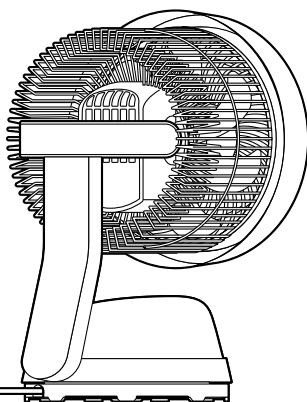
- ピッピッと音が鳴ります。

コンセント
AC 100 V
50 Hz/60 Hz



電源プラグ

- 根元までしっかりと差し込む。



警告

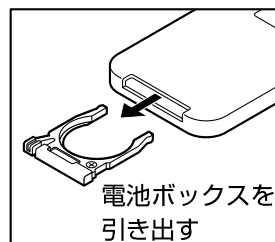
使用後は電源プラグをコンセントから抜く。
火災・故障の原因になります。

リモコンに電池を入れる

1. 電池ボックスをリモコン本体から引き出す



ツメを矢印の方向に押す



電池ボックスを引き出す

- 引き出しにくいときはツメをようじなどで内側に押しておくと引き出しやすくなります。

2. 電池ボックスにコイン形リチウム電池を取り付ける



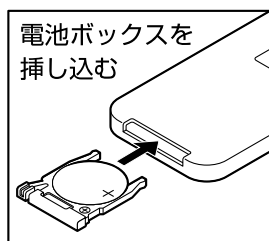
コイン型リチウム電池
(CR2032)



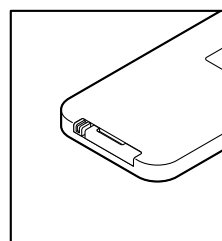
電池ボックス

- ⊕側を上にして取り付けてください。

3. 電池ボックスをリモコン本体に差し込む



電池ボックスを挿し込む



- カチッと音がするまで差し込んでください。



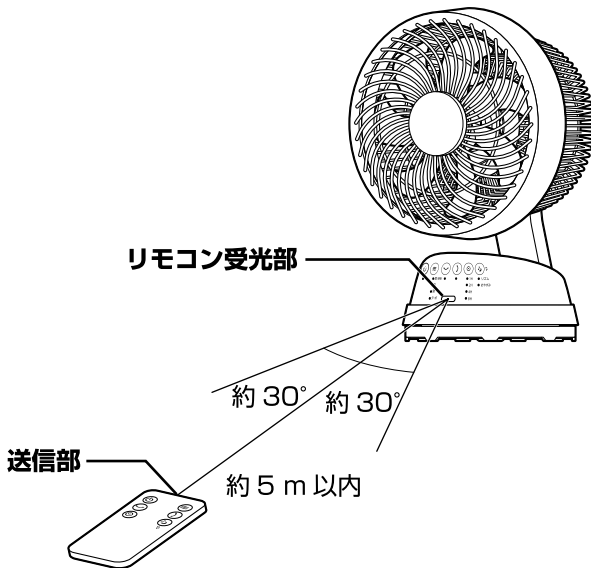
注意

- ・電池の寿命を長くするため、長時間使わないときは電池を取りはずす。
- ・電池の⊕⊖は正しく入れる。故障や液もれの原因になります。
- ・電池の充電・ショート・分解・火への投入・加熱などはしない。
- ・液もれが起こったときは、よくふき取ってから新しい電池を入れる。

正しい使いかた

リモコンの使用可能範囲

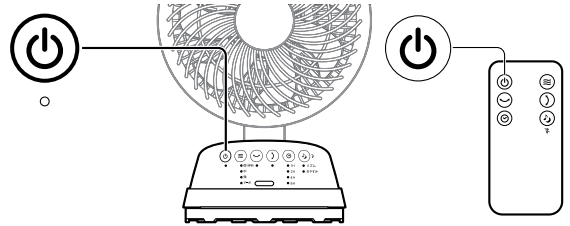
- リモコン受光部まで、直線で約5m以内
(リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、正常に受信できないことがあります。)
- リモコン受光部を中心に、左右に約30°以内



運転を開始／停止する

■ 運転を開始する

運転停止中に ⏻ を押す



- 電源が入り、「ピッ」と音がして運転を開始します。
- 電源プラグをコンセントに差し込んでから初めて電源を入れたときは、**初期設定**（風量「弱（静音）」、他の設定は全て「なし」の状態）で運転を開始します。
- 2回目以降は、電源を入れると風量・左右首振り・上下首振り・リズム／おやすみ風機能が**前回停止時の設定**で運転を開始します。（**メモリー機能**）
- 電源プラグをコンセントから外すと、メモリー機能は解除され、初期設定にリセットされます。

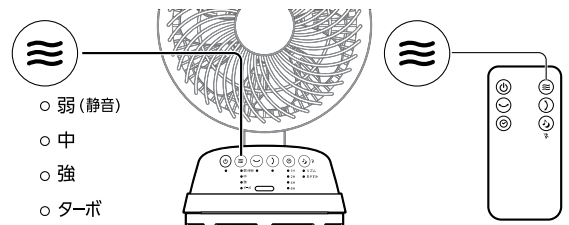
■ 運転を停止する

運転中に ⏻ を押す

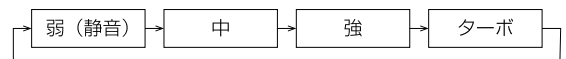
- 運転を停止し、電源が切れます。
- 約12時間何も操作しないと、運転を自動的に停止します。（**切り忘れ防止機能**）

風量を調整する

≡ を押す



- 押すごとに、風量が下記のとおり切り替わります。



- 設定されている風量の風量ランプが点灯します。

首振り運転する

⚠注意

壊れてしまうため、絶対にやらないこと

・首ふり動作中に無理に向きを変えない。

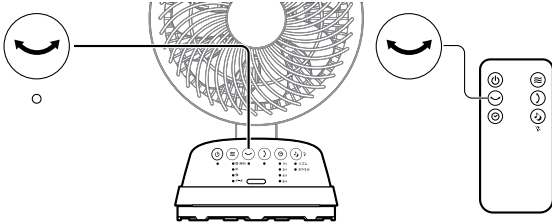
無理に向きを変えると破損・故障・異音などの原因になります。

・手動で首ふり角度調節をしない。

本機は、手動の角度調整はできません。無理に角度調節をすると、故障の原因になります。首ふり機能を使用してお好みの角度で止めてください。

■ 左右首ふり運転を開始する

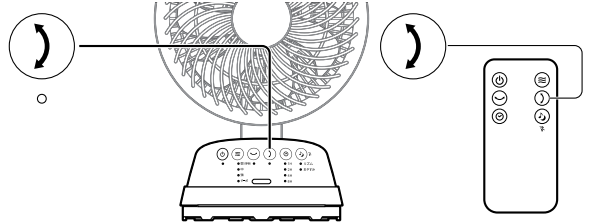
⤵を押す



● 左右首ふり運転を開始します。

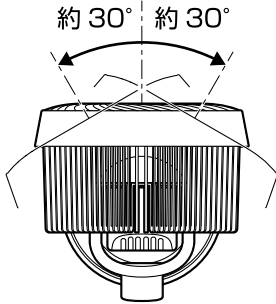
■ 上下首ふり運転を開始する

⤴を押す

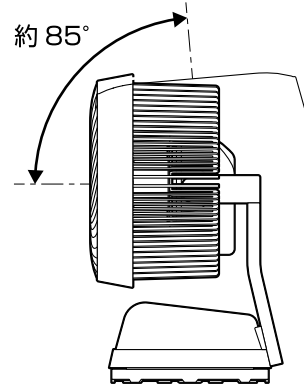


● 上下首ふり運転を開始します。

左右の首ふり範囲



上下の首ふり範囲



左右首ふりを停止するには

左右首ふり運転中に⤵を押す

● 左右首ふり運転を停止します。

上下首ふりを停止するには

上下首ふり運転中に⤴を押す

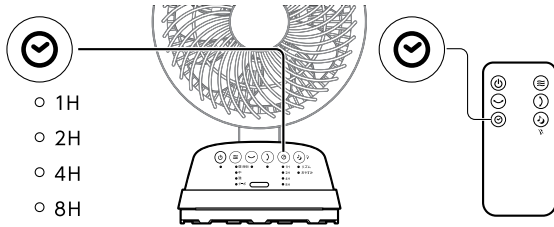
● 上下首ふり運転を停止します。

タイマーを設定する

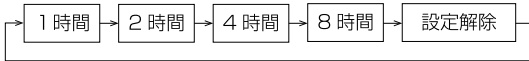
■ 切タイマーを設定する

設定した時間後に自動的に運転を停止します。

運転中にⓈを押す



- 押すごとに、電源が切れるまでの時間が下記のとおりに切り替わります。



- 電源が切れるまでの残り時間に応じて、タイマーランプの点灯が切り替わります。
- 切タイマーが設定された状態で、入タイマーを設定することはできません。

切タイマーをキャンセルするには

切タイマー動作中に、タイマーランプが消灯するまでⓈを何度か押す

- 切タイマーがキャンセルされます。

■ 入タイマーを設定する

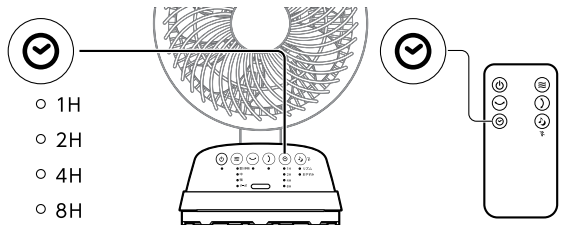
設定した時間後に自動的に運転を開始します。

⚠️ 注意

入タイマーは、設定時間に動作しても問題ない環境であることを十分確認の上、使用する。

子供がいたり、本体が倒れるような強い風が入ってくるところや、周囲に火気があるなど、事故につながるような環境で入タイマーは使用しないでください。

1. 運転停止中にⓈを押す



- 押すごとに、電源が入るまでの時間が下記のとおりに切り替わります。



- 電源が入るまでの残り時間に応じて、タイマーランプの点滅が切り替わります。

2. 風量・首ふり・リズム風／おやすみ風の設定をする

- 設定した内容に応じて、各ランプが点滅します。
- 入タイマーに設定した時間が経過すると、設定した内容で運転を開始します。
- 運転開始後、約 12 時間何も操作しないと運転を自動的に停止します。(切り忘れ防止機能)
- 入タイマーが設定された状態で、切タイマーを設定することはできません。

入タイマーをキャンセルするには

入タイマー動作中に、タイマーランプが消灯するまでⓈを何度か押す

- 入タイマーがキャンセルされます。

リズム風／おやすみ風機能を使う

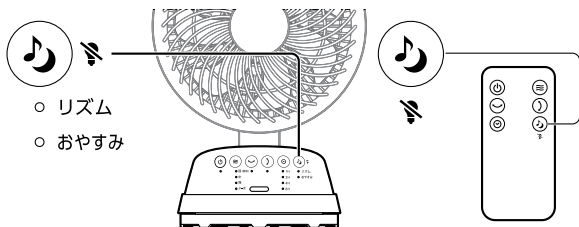
・リズム風

風に強弱をつけ、自然な風を再現します。運転中の風量に応じて、リズム風の強さも変わります。

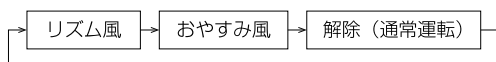
・おやすみ風

30分ごとに1段階ずつ風量を弱くしながらリズム風で運転します。「弱（静音）」まで風量を弱めたら、電源が切れるまで「弱（静音）」の風量のリズム風で運転します。

🎵を押す



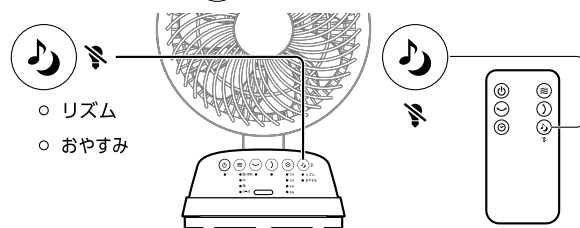
● 押すごとに、機能が下記のとおり切り替わります。



● 設定されている機能のランプが点灯します。

表示ランプを消灯する

表示ランプが点灯／点滅している状態で、消灯するまで🎵を押し続ける（約3秒間）



● 運転したままランプが消灯されます。

表示ランプを再度点灯／点滅させるには

表示ランプが消灯している状態で、点灯／点滅するまで🎵を押し続ける（約3秒間）

- 本機の状態に応じて表示ランプが点灯／点滅します。
- 電源「切」で、「入タイマー」が設定されていない状態のときは、🎵を押し続けても表示ランプは点灯／点滅しません。

表示ランプの減光機能について

表示ランプが点灯／点滅している状態で約60秒間何も操作しないと、表示ランプの明るさが暗くなります。（減光機能）

正しい使いかた（続き）

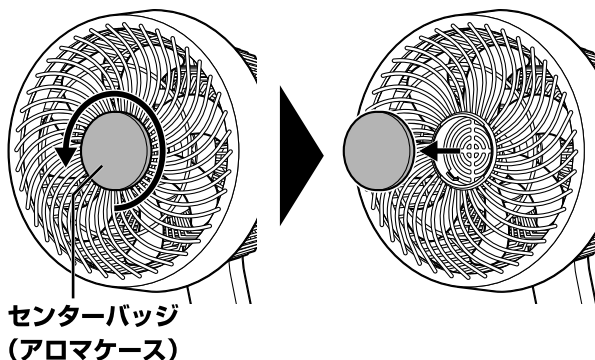
アロマオイルを使う

センターバッジのフェルトにお好みのアロマオイルを染み込ませて本機を運転すると、アロマの香りを含んだ風をお楽しみいただけます。

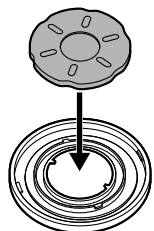
1. センターバッジ（アロマケース）を取り外す

矢印の方向に回す

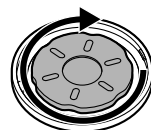
取り外す



4. センターバッジにフェルトカバーを取り付ける



取り付ける



矢印の方向に回す

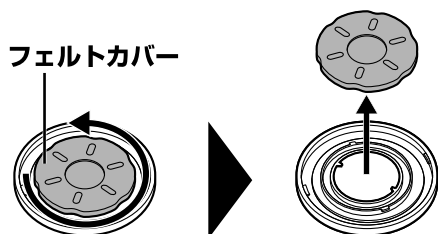
- センターバッジ（アロマケース）とフェルトカバーの間に、必ずパッキンをはさんで取り付けてください。

2. センターバッジ（アロマケース）裏面のフェルトカバーを取り外す

フェルトカバー

矢印の方向に回す

取り外す



- パッキンもフェルトカバーと一緒にはずれるため注意してください。紛失しないように、センターバッジ（アロマケース）側に取り付けておいてください。

3. フェルトにアロマオイルを染み込ませる



アロマオイルまたは
エッセンシャル（天然）オイル
※こぼれないように注意しながら、
フェルトに染み込ませてください。

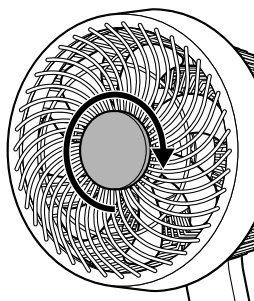
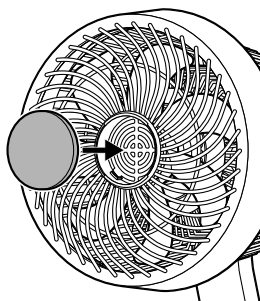
フェルト

- センターバッジ（アロマケース）にフェルトが取り付けられていることを確認してください。
- 市販のアロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルを、外側にこぼれないよう注意しながら、2～3滴フェルトに染み込ませます。

5. センターバッジ（アロマケース）を取り付ける

取り付ける

矢印の方向に回す



⚠ 注意

- アロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルをセンターバッジ（アロマケース）のフェルト収納部からあふれるまで入れすぎない。
- アロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルがセンターバッジ（アロマケース）やフェルトカバーの外側に付着した場合は必ず拭き取る。
- センターバッジ（アロマケース）やフェルトカバーの外側にアロマオイルまたはエッセンシャル（天然）オイルが付着した状態で取り付けない。
- 本製品専用のフェルト以外は使用しない。
本体の破損・故障の原因になります。

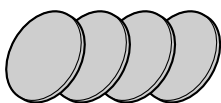
フェルトについて

- 本製品には、センターバッジ（アロマケース）に取り付けられているフェルトの他に別途 3 枚付属しています。
- フェルトが汚れてきた場合は、新しいフェルトに交換してください。（洗って再利用することはできません）
- 違う種類のアロマオイルまたはエッセンシャル(天然)オイルを使用する場合は、新しいフェルトにフェルトを交換してください。
- 交換用のフェルトは別売しています。本製品をお買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にお問い合わせください。

交換用フェルト（別売）

商品名：フェルト（4 枚）

型 番：AF-ZE1



ドウシシャのパーツ購入はドウシシャマルシェのご利用が便利です。

ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ** 
DOSHISHA Marché 公式オンラインストアで
ONLINE STORE
<https://www.doshisha-marche.jp/>



アロマオイル・エッセンシャル (天然) オイルなどについて

アロマオイル・エッセンシャル (天然) オイルなどについて

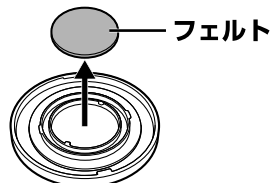
- 炎に近づけないでください。
- 子供の手の届かない場所に保存してください。
- 衣服などに付着した場合は、大量の水で洗い流した後、自然乾燥させてください。乾燥機は使用しないでください。発火する恐れがあります。
- 手に付着したときは、直ちに手を洗ってください。
- 取り扱いについては、アロマオイル・エッセンシャル (天然) オイルに付属の取扱説明書をご覧ください。

フェルト交換のしかた

1. センターバッジ（アロマケース）を取り外す（P. 9 手順 1）

2. センターバッジ（アロマケース）裏面のフェルトカバーを取り外す（P. 9 手順 2）

3. フェルトを取り外す



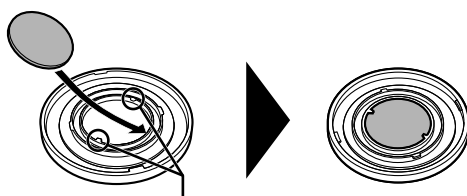
- フェルトを取り外した後、新しいフェルトを取り付ける前にセンターバッジ（アロマケース）を中性洗剤などで良く洗い、水気をよく拭き取ってください。

⚠️ 注意

取りはずしたフェルトの扱いに注意する。

アロマオイル・エッセンシャル(天然)オイルはプラスチックを溶かしたりすることがあります。大切なものを取りはずしたフェルトに触れさせると、傷つけてしまうこともありますので十分注意してください。

4. 新しいフェルトを取り付ける



- フェルトは、ツメの下になるようにしっかりと取り付け、浮き・はみだしがないようにしてください。

5. センターバッジにフェルトカバーを取り付ける（P. 9 手順 4）

6. センターバッジ（アロマケース）を取り付ける（P. 9 手順 5）

お手入れと保存



お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。

感電・火災・けがの原因になります。

■ お願い

- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。
- 本体に水をかけて洗わないでください。(感電・故障の原因になります。)

■ 通常のお手入れ

前ガードと後ガードについたホコリは、すきま用ノズルなどを取り付けた掃除機などで取り除いてください。

■ 外側のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸して、かたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でやさしくから拭きをしてください（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります）。

■ 内側のお手入れ

前ガードの内側・後ガードの内側・羽根の汚れは、「前ガード・後ガード・羽根」を取り外して行ないます。

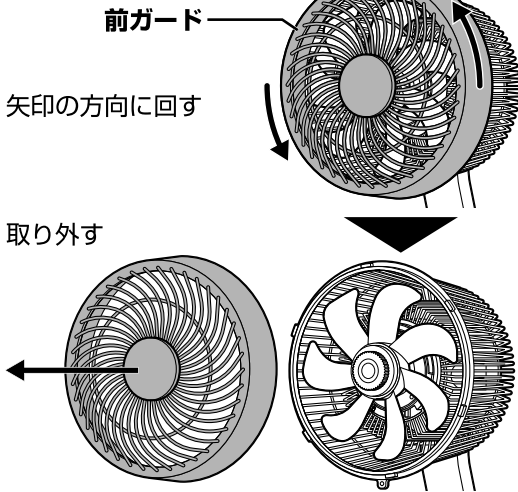
- 取り外しかた→ P.11

■ 保存のしかた

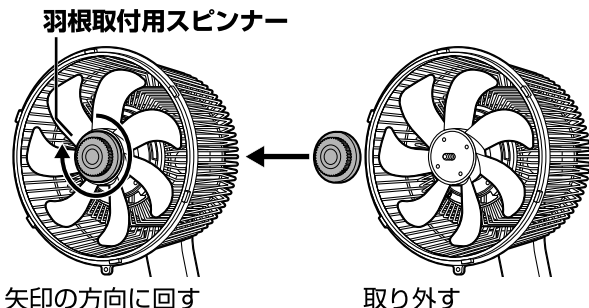
- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの商品が入っていた箱に入れて、湿気のない場所に保存してください。
- 箱に入れるとき、前もって首ふり機能で前を向くように調節しておいてください。
- 長期間使用しないときは、リモコンから電池を取りはずしておいてください。

前ガード・後ガード・羽根の取り外しかた

1. 前ガードを引いて取り外す

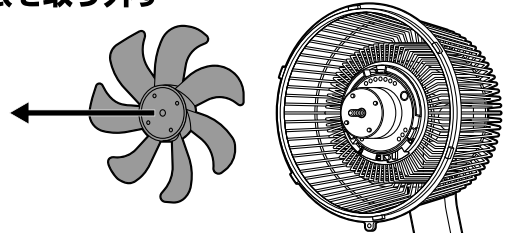


2. 羽根取付用スピナーを取り外す



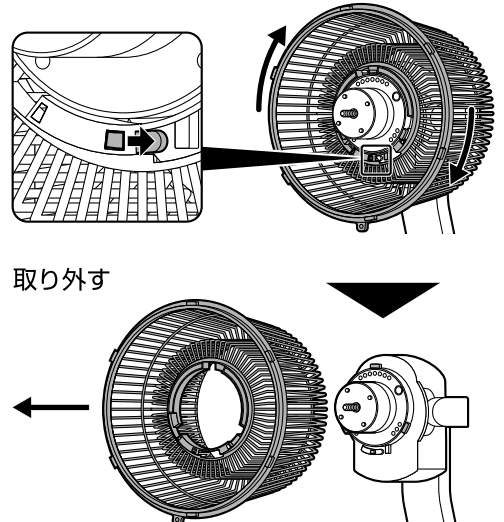
- 取り外した羽根取付用スピナーは、紛失しないように注意してください。

3. 羽根を取り外す



4. 後ガードを引いて取り外す

ロックを矢印の方向に押しながら 後ガードを矢印の方向に回す



前ガード・後ガード・羽根の取り付けかた



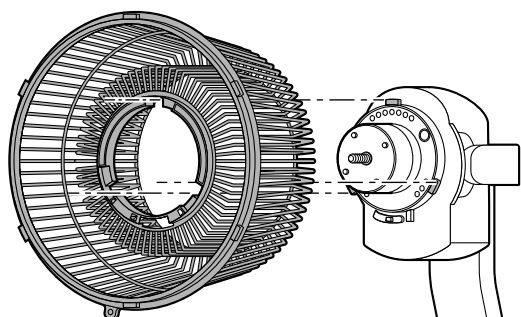
警告 前ガードおよび後ガードを取り付けずに運転をしない。
事故・故障の原因になります。



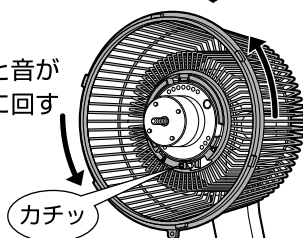
注意 羽根のエッジなどでけがをしないよう、十分に注意する。

1. 後ガードを取り付ける

後ガードの凹みを本体の突起に合わせてはめ込む

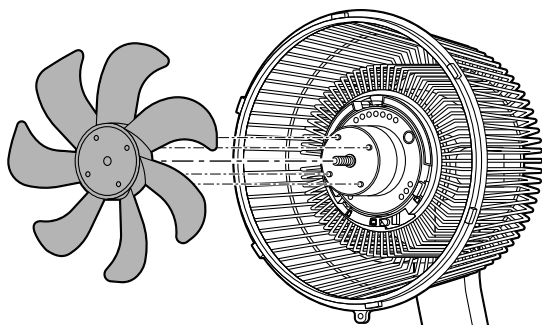


後ガードを、カチッと音がするまで矢印の方向に回す

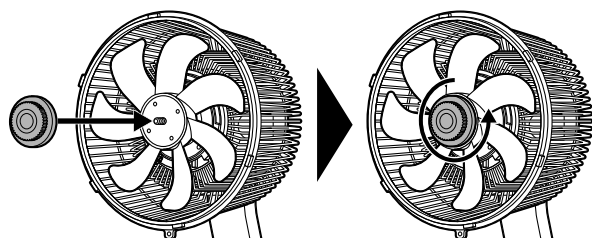


2. モーターに羽根を取り付ける

羽根の穴を本体の突起に合わせてはめ込む



3. 羽根取付用スピナーを取り付ける



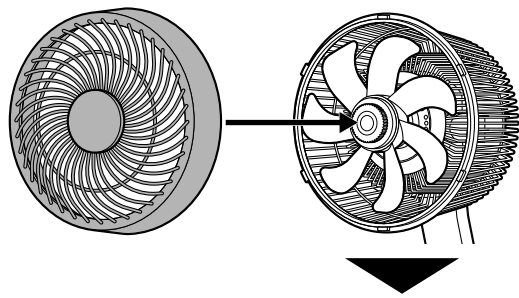
取り付ける

矢印の方向に回す

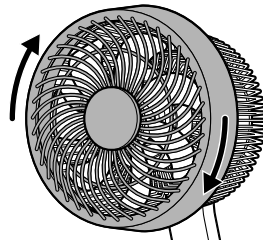
● 強くしめすぎると、破損させる恐れがありますのでご注意ください。

4. 前ガードを取り付ける

前ガードと後ガードの位置を合わせて取り付ける

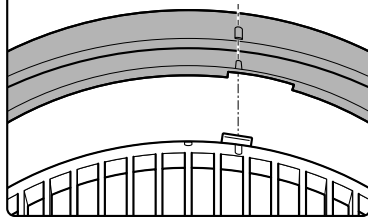


矢印の方向に回す

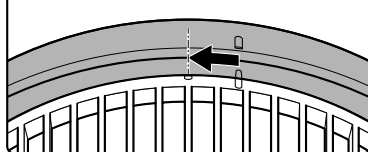


位置合わせのしかた

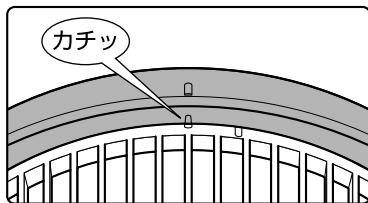
前ガードと後ろガードの目印を合わせてはめ込む



矢印の方向に回転させる



カチッ



修理・アフターサービスを依頼する前に

警告 修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けている	電源プラグをコンセントに差し込む
羽根がまわらない	- 羽根が正しく取り付けられていない - 羽根がガードに当たっている	羽根やガードを正しく取り付ける → P. 12「前ガード・後ガード・羽根の取り付けかた」
突然運転が止まる	切り忘れ防止機能が働いている	本体またはリモコンの電源ボタンを押して電源を入れる
異音がする	前ガード、羽根などが正しく取り付けられていない 羽根取付用スピナーがゆるんでいる	正しく取り付ける → P. 12「前ガード・後ガード・羽根の取り付けかた」 羽根取付用スピナーを締めつける → P. 12「前ガード・後ガード・羽根の取り付けかた」
㊟左右首ふりボタンまたは ㊟上下首ふりボタンを押すと、すぐに動き出さない	故障ではありません	正常な首ふりが開始されるまでお待ちください
ボタンを押してもランプが点滅して動作しないことがある	入タイマー設定の状態になっている	タイマーボタンを何回か押して、入タイマーを終了させる
リモコンから操作できない	リモコンの電池が切れている	新しい電池に交換する
	リモコンの電池が逆に入っている	電池を正しく入れる
	本体のリモコン受光部に信号が届いていない (リモコン受光部が本体の側面にあり、本体に向けて操作していても信号が届いていないことがあります)	リモコンの送信部を本体のリモコン受光部に向ける

長年ご使用のサーキュレーターはよく点検を

このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- こげ臭い匂いがする。
- その他の異常・故障がある。



このような症状のときは、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）

※経年劣化により発火・けが等の事故の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。

	[製造年]（本体に西暦4桁で表示してあります）
	[設計上の標準使用期間]（本体に表示してあります）
	設計上の標準使用期間を超えて使用されますと経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）

※下表の標準的な使用条件の下で使用した場合に、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

■ 標準使用条件〈JIS C9921-1による〉

環境条件	電圧	AC 100V	製品の取扱説明書による
	周波数	50Hz／60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置	標準設置	
負荷条件		定格負荷（風速）	
規定時間 など	運転時間	8h／日	
	運転回数	5回／日	
	運転日数	110日／年	
	スイッチ操作回数	550回／年	
	首振運転の割合	100%	

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

アフターサービスについて

●製品の保証について

1. この製品には保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. 保証期間はご購入の日から 1 年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. 保証期間後の修理は販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

●修理を依頼されるときは

⚠警告

- ・故障のときは、ただちに使用をやめてコンセントから電源プラグを抜き、ご購入の販売店にこの製品をお持込みのうえ修理をお申しつけください。
- ・ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

アフターサービスについてわからないことは…

ご購入の販売店、またはドウシシャお客様相談室にお問い合わせください。

製品についてのご相談に関しては…

ドウシシャお客様相談室

ドウシシャ福井家電カスタマーセンター

☎ 0120-104-481

【受付時間】9:00~17:00（祝日以外の月~金曜日）
〒915-080 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。

商品に関する Q&A

お客様サポートセンター

<http://www.doshisha.co.jp/support/faq/appliance.html>



ドウシシャのパーツ購入は **ドウシシャマルシェ**

DOSHISHA Marché
ONLINE STORE 公式オンラインストアで

<https://www.doshisha-marche.jp/>

